

【保護者の皆様へ】

## 2022 年度薬学実務実習の実施について

2021 年度の薬学実務実習は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 流行による緊急事態宣言発出期間もありましたが、各実習施設の指導薬剤師と本学教員との連携により、2022 年 2 月 4 日をもって、全日程を終了いたしました。特筆したい点としては、この間学外実習に臨んだ学生の薬学生としての自覚に基づいた適切な行動と保護者の方々の励ましにより、実習期間中の PCR 陽性者は市中感染 2 名に留まったことです。

薬学部 5 年生を対象とした 2022 年度の薬学実務実習は、予定通り本日 2 月 21 日より全国一斉に開始されます。2022 年の COVID-19 の感染状況は予測ができませんが、実習受入施設では今までの知見・経験を活かし、感染リスクを最小化した体制を整えています。過去 2 年間の薬学実務実習期間中における本学学生の PCR 検査陽性者の少なさからも実習受入施設の感染対策は信頼頂けるものと考えます。

本学では、薬学実務実習を掌る関東地区調整機構の方針に則り、施設内実習を原則として、実習施設・各関係機関との緊密な連携によるリスク対策をして参ります。さらなる感染状況の拡大等により施設での実習継続困難な状況となった場合には、次善の策として、速やかに遠隔実習方式に切り替え、学生の感染リスクを回避しつつ、学修上の不利を生じさせることなく実習要件を確保します。

また、臨地における実習学生を受入れてくださる施設スタッフの方々との相互信頼確保はもとより、感染兆候の早期発見のために実習学生には毎朝実習前に体調と体温のモニタリングを実施しています。今後も安全でかつ円滑な実習遂行、実習単位取得の対応に鋭意努めて参りますので保護者の皆様方のご協力を御願ひする次第です。

先日、実習開始前のオリエンテーションを対面形式で開催し、医療施設で他の医療人と共に患者に接する実習を行う薬学生として、COVID-19 拡大防止のために守るべき事項について具体的な留意事項についての説明を行いました。学生には真摯な理解、良識を以て実務実習に臨む心構えができたと思えます。学生は実習中の感染リスク軽減のための行動自粛と毎日の体調申告実施に関する誓約書の提出を義務化しています。ご息様・ご息女様が医療人を目指す薬学生として節度ある行動に努め、薬学実務実習を無事に終了できるよう保護者の皆様にもご理解いただきたく存じます。

2022 年度も、厳しい感染状況のもとでの薬学実務実習のスタートとなりますが、この経験はご息様・ご息女様にとっては将来の医療を担うものとして、かけがえのない貴重な財産となります。教職員一同、実習学生の安全の確保を第一義と心得ておりますので、保護者の皆様におかれましても、ご賢察の上、御支援下さいますよう、宜しく御願ひ申し上げます。

令和 4 年 2 月 21 日  
明治薬科大学  
学長 越前 宏俊